

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 3 月 23 日 (2006.3.23)

【公開番号】特開 2002-209888 (P2002-209888A)
 【公開日】平成 14 年 7 月 30 日 (2002.7.30)
 【出願番号】特願 2001-5994 (P2001-5994)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 8/00 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 8/00

G 0 6 T 1/00 2 9 0 D

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 1 月 31 日 (2006.1.31)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 5
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 1 5】

このようにして得られた画像データに対して、画像処理部 6 6 において画像処理が施される。画像処理としては、規格化处理、非線型階調処理、レスポンス強調処理、拡大・縮小・補間処理等が該当する。システム制御部 1 0 は、部位情報入力部 3 に入力された部位情報によって表される被検体の部位に対応するパラメータをパラメータ記憶部 2 から読み出して、該パラメータに基づいて、画像処理部 6 6 の画像処理動作を制御する。あるいは、システム制御部 1 0 が、画像処理部 6 6 の画像処理動作と送受信動作との内の少なくとも一方を制御するようにしても良い。さらに、予め部位ごとに設定済みのパラメータセットを用いて超音波の送受信を行い、取得した画像データを画像解析部 6 5 において解析して規格化パラメータを算出するようにしても良い。この場合には、画像処理部 6 6 において、算出された規格化パラメータを用いて、予め部位ごとに定められパラメータ記憶部 2 に記憶されている規格化ルールに従って規格化处理を行った後に、パラメータ記憶部 2 に記憶されているパラメータセットを用いて他の画像処理を行うようにする。なお、3 次元画像を表示する場合には、3 次元画像構成部 6 7 において、画像メモリ 6 4 に蓄積された複数枚の断層データから、ある体積についてのデータであるボクセルデータ (v o x e l d a t a) を生成する。